

令和 2 年 7 月 2 0 日
広島市健康福祉局医療政策課

安佐医師会病院（仮称）の整備スケジュールの見直しについて

1 北館の複合施設的具体化に伴う工事量の増加

- (1) 安佐医師会病院（仮称）を整備する北館については、地元主導の跡地活用の議論等を踏まえ、地域医療を支える病院機能を残した上で、その他の機能を担う複合施設にすることを前提に所要の作業を進めてきたところであるが、その他の機能を特定できない中で最小限必要となる工事量としていたことから、北館を「空」にした後に集中的に工事を行う計画としていた。

そのため、北館を複合施設化するための建物全体の構造補強等の作業工程は組み込んでいなかった。

- (2) そこで、その他の機能が確定した後に、施設複合化に伴う建物全体の構造補強などについて具体的な整備内容を固めるための作業に着手したところ、工事費については、約 2 0 億円の費用が、工事期間は約 1 3 か月、新たにかかることが明らかになった。
- (3) こうした経緯から、令和 4 年春の開院は見送らざるを得なくなったが、工事の着工を可能な限り前倒しすることで、令和 4 年の年末までには開院できるようスケジュールの抜本的な見直しを行った。
- (4) これに伴い、同じ北館に整備する地域開放スペースの施設運用開始も令和 4 年の年末となる。

2 見直し後の北館の改修スケジュール

資料 2 のとおり